



2017年6月30日
代表選考委員会

2018 日本代表チーム選考について

変更・追記箇所はハイライト部分

【2018 ICU 世界大会選考予定部門】

◆DANCE◆

- 一般 Doubles : Hip Hop、Freestyle Pom
 Team : Hip Hop、Freestyle Pom、Jazz
 ※Open 編成より各1チーム
- ジュニア Team : Hip Hop、Freestyle Pom
 ※Junior 編成より各1チーム

◆CHEER◆

- 一般 All Girl Elite、All Girl Premier、Coed Elite、Coed Premier
 ※All Girl・Coed より各1チーム 計2チーム
- ジュニア All Girl Advanced(L4)、All Girl Elite(L5)、
 Coed Advanced(L4)、Coed Elite(L5)
 ※All Girl・Coed より各1チーム 計2チーム

【日本代表チーム選考条件および資格】

- 日本国籍、もしくは永住権を有すること
- 2017 JAPAN OPEN 出場チームであること (日本代表選考対象の部門に出場すること)
- ICUの規定に則ったチーム人数構成及び年齢区分であること
- JAPAN OPEN チーム登録時に演技メンバー数が最低人数の場合は、補欠2名が必要 (Doubles 除く)
- 代表選考委員会によって選出されたチームであること
- ICUルール及びアンチ・ドーピング規程を理解・遵守していること

【代表選考基準】

- JAPAN OPEN での順位・点数を考慮
- 代表選考委員会 (※) による選考
 ※代表選考委員会は、代表理事・理事・代表選考委員で構成される

この上記の内容によって最終的に日本代表チームが決定する

【代表選考の流れ】

代表条件は大会要項発表時及び、大会説明会において告知

※今年度より大会エントリー時点で代表を希望するかどうかの意思の確認は行わない

※大会では代表を選考する基準で審査は行わない

↓

JAPAN OPEN 後、代表選考委員会より大会成績を基準に該当チームに内示

(2017年11月初旬を予定)

※今年度より、「日本代表チーム候補」という立場は存在しない

↓

2018年ICU世界大会要項が正式発表され次第、代表選考委員会により選考会議を行う

↓

2018代表チーム決定(2018年1月頃を予定)

【特記事項】

- 2017年10月のJAPAN OPENから2018年4月の世界大会までの間において、技術の向上及びより難易度の高い演技内容を目的とした場合に限り、以下の変更を認める
 - ① JAPAN OPEN 演技人数の50%までの増員は可
(例：16人でJAPAN OPENに出場した場合、24名まで増員可能)
 - ② 演技メンバー変更及び増員は、補欠登録選手に限る
※補欠人数は演技メンバーの50%までとする
(例：16人の演技メンバーの場合8人まで補欠登録可能)
 - ③ 演技・曲の変更をする場合は変更したものを代表選考委員会に確認する
- ジュニア日本代表と一般日本代表の重複出場は可能
- チームの衣装、渡航費用は基本的に自己負担
- 日本代表メンバールール、代表憲章の遵守
- 代表選手チームとして選考され、尚且つそれを承諾した選手チームは、代表としての「権利」を取得すると同時に、代表選手に課せられた「義務」も遂行しなければいけないと認識し、代表決定後であっても代表としてふさわしくないと判断した場合、日本代表資格を喪失する可能性がある
- ICUの最新ルールに則ること